

地球に育まれて

第14回

都市と自然の共生 シンポジウム

日時

令和4年 **11** 月 **22** 日(火)

13時30分～17時00分

会場

(一社)北九州緑化協会「響灘緑地研修館」

JR折尾駅より車で約20分 ※駐車場有り(無料)

北九州市若松区安屋900番地11 TEL 093-482-8018

プログラム

■基調講演Ⅰ(約60分)

演題 「グリーンインフラと自然活用地域創生」

講師 岩浅 有記 氏 大正大学 准教授

■基調講演Ⅱ(約60分)

演題 「自然をプラスにする経済・社会への大転換」

講師 原口 真 氏 MS&ADインターリスク総研株式会社 フェロー

■意見交換・質疑応答(約30分)

テーマ「自然との共生を図る今後の都市のあり方とグリーンインフラの推進」

対象

どなたでも参加できます 入場無料 定員50名程度(申込先着順)

その他

※参加希望の方は参加申込書にてお申し込みください。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては延期または定員を縮小する場合があります。定員を縮小する場合にはお申し込みの早い順からご案内いたします。

※当日はマスクの着用、手指の消毒等にご協力をお願いします。また、換気の為に暖房時でも一部の窓や扉を常時開放しますので**防寒対策のご準備**をお願いいたします。会場には飲み物などの自動販売機はありません。

主催・参加申込・問い合わせ (一社)北九州緑化協会

共催 (一財)日本造園修景協会福岡県支部

後援 北九州市 北九州市教育委員会

(一社)日本造園建設業協会九州総支部 (一社)日本造園建設業協会福岡県支部 (公社)福岡県造園協会

九州各県造園協会連合会 (一社)日本樹木医会福岡県支部 (一社)街路樹診断協会九州支部

日本ビオトープ管理士会北部九州支部 NPO法人自然再生機構

第14回都市と自然の共生シンポジウム

講師紹介

岩浅 有記 氏 大正大学 准教授

【略歴等】

2003年東京大学大学院農学生命科学研究科生圏システム学専攻修士課程修了、同年環境省入省。
国土交通省出向時にグリーンインフラ政策を立案、グリーンインフラ研究会を主宰。
2015年閣議決定の国土形成計画、国土利用計画に初めてグリーンインフラを盛り込んだ。
2021年4月より現職。自然を活用した地域創生に取組み、アドベンチャーツーリズムやサステナブルツーリズムに力を入れている。観光庁広域周遊観光促進専門家、佐渡市総合政策アドバイザー、北本市地域循環共生圏アドバイザー、東京外国語大学非常勤講師（環境政策）

原口 真 氏 MS&ADインターリスク総研株式会社 フェロー

【略歴等】

プラント・エンジニアリング企業勤務を経て、1996年から現職。
1997年から企業のサステナビリティ経営を支援する調査・分析、コンサルティングを展開。
自然資本を活用した地域のレジリエンス強化と地方創生 SDGs 推進の領域で、数多くのオープン・イノベーション・プロジェクトに携わっている。
全国から SDGs 講演の要請があり、企業人を中心に5,000人を超える方にお伝えしている。
現在、
・環境省・次期生物多様性国家戦略研究会委員
・国土交通省・グリーンインフラ官民連携プラットフォーム企画・広報部会幹事
・北九州市・SDGs推進企業を対象とした登録制度の構築に係るアドバイザー
・東京都・生物多様性地域戦略改定検討会委員、等

参加申込書

フリガナ		※造園 CPD 会員の方へ 当日カードリーダーでの読み取りは出来ませんので 会場で各自 ID 等を受講者名簿にご記入ください。
氏名		
所属機関	会社名・所属・団体名など	
連絡先	TEL _____ FAX _____ E-Mail _____	
備考欄		

- * お知らせいただきました個人情報は、急な予定変更のご連絡など本シンポジウムのみ利用いたします。新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況によっては延期または定員を縮小しお申し込みの早い方からご案内いたしますのでご了承ください。
- * このシンポジウムは造園 CPD(継続教育)認定のプログラムです(認定番号: 22-0330)。

参加申込・問い合わせ (一社)北九州緑化協会

TEL : 093-482-2200 または 482-8018 FAX : 093-482-8019 〒802-0026 北九州市小倉北区大畠 2-10-1
URL : <http://www.kita-ryokka.or.jp/> E-Mail : info@kita-ryokka.or.jp